

地域診療支援システム「Sophia U」

■概要

「Sophia U」は、本人と家族、医療機関とクリニック(診療所)、老健施設などを結ぶ、従来にはなかった全く新しいコミュニケーションツールです。数値やテキストなどの情報入力はもちろん、写真などのデータも取り込むことが出来ます。インターネットの環境さえあれば、いつでもどこでも参照・入力することが出来ます。また、データの入力だけであれば、携帯からでも簡単に操作が出来、専用メールアドレスにメールを送るだけで、携帯で撮った写真やテキストを送ることが出来ます。



利用パターンは運営主体により大きく分けて2つのタイプがあり、それぞれ参加メンバーや運営目的が変わります。

運営主体	入力者	参照(返信)者	情報対象者	対象情報
1.健康ヘルスケアポータルサイト「Smile Pocket」(※1)	本人	本人に関わる方々	誰でも	健康個人情報(一元管理)
2.地域医療ネットワーク実施希望地域/団体	医療機関 訪問看護ST 老健施設	医療機関 訪問看護ST 老健施設	利用者 (患者・入所者)	(共有したい) 医療情報

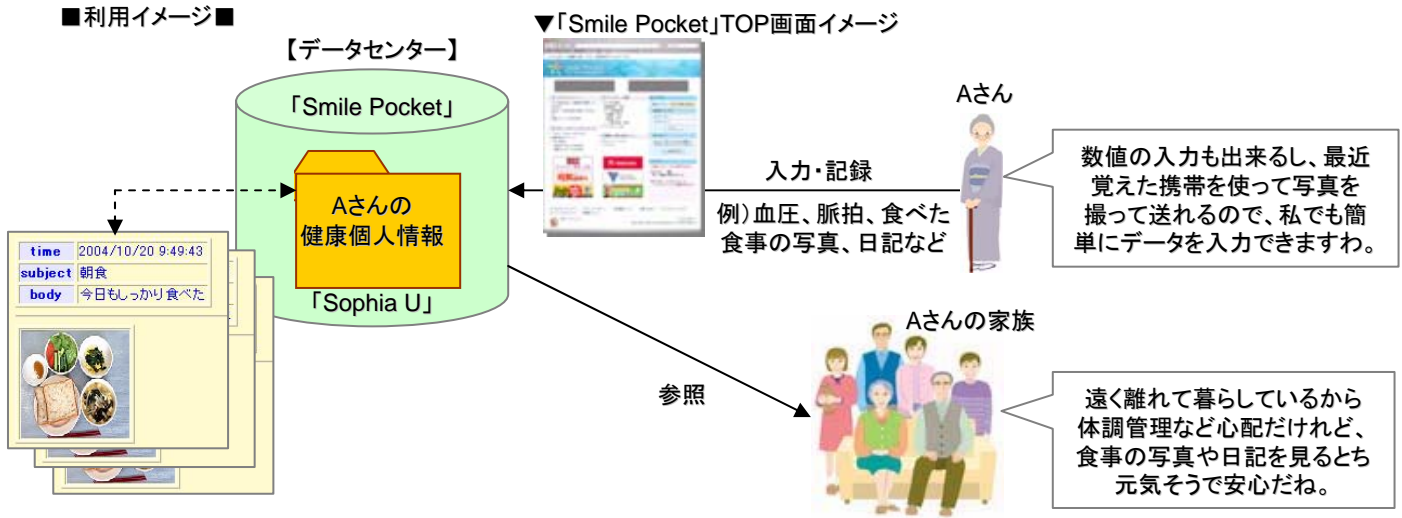
■1.健康ヘルスケアポータルサイト「Smile Pocket」の場合

平成18年度 経済産業省 サービス産業創出支援事業「スマイルネットみやぎコンソーシアム」が運営する、健康ヘルスケアポータルサイト「Smile Pocket」の1つのサービスとしてご提供させていただいております。当ポータルサイトの会員であれば、どなたでもサービスを利用することが可能です。「Smile Pocket」と「Sophia U」が連携することで、血圧・脈拍・日記などの情報を入力・記録していき、誰でも自らの健康個人情報を一元管理していくことが可能となります。

入力するデータは、血圧・脈拍・日記以外にも、体重や食べた食事の写真、飲んだお酒の写真などご利用者によって、用途はさまざまにお使いいただけます。また、家族や友人などへ、自らの健康個人情報を共有・開示することで、遠く離れて生活をしていても近況情報を伝えるコミュニケーション手段としてもご利用いただけます。

(※1)健康ヘルスケアポータルサイト「Smile Pocket」とは、脳卒中患者の予後生活に必要な、運動・食・メンタルケア・リハビリに関する情報やサービスなどを、患者・家族・その他さまざまな疾患の予備軍に対して提供していく、医療と健康に特化したポータルサイトです。サービスメニューは、健康個人情報管理サイト(自分健康ノート)、リハビリ運動サイト(テラーメイドリハビリ)、健康食サイト(機能食)など、2006年12月よりポータルサイトの運営を開始し、段階的に各サービスを実施してまいります。

■利用イメージ■



地域診療支援システム

■2.地域医療ネットワーク実施希望地域/団体の場合

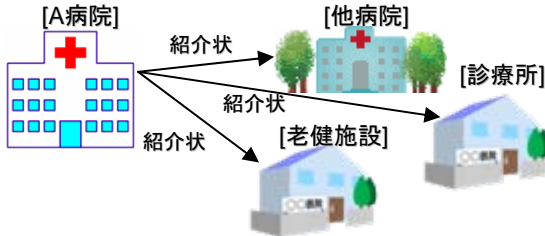
医療機関間または医療機関とクリニック(診療所)、老健施設などの地域医療ネットワーク展開地域においてご利用いただけます。従来、患者の医療情報を共有する手段としては、紹介状や電子カルテシステムなどがありますが、情報の受け手が欲しいと思う情報が記載されていないか、共有したい情報は電子カルテシステムのごく一部であったり、紹介状に記載される項目がバラバラ、、、など、情報共有をするにはさまざまな問題がありました。

「Sophia U」では、上記のような情報共有・伝達の不都合を解消し、情報の受け手が欲しいとする情報、共有する必要がある情報を共有・伝達できるコミュニケーションツールです。

■現状■

・A病院から他の病院、クリニック(診療所)、施設へ移る際・・・
A病院から紹介状(診療情報提供書)を発行

・電子カルテシステムを共有する際・・・



[看護師] ドクターが入力する内容は難しすぎ・・・私たちが欲しい情報は、電子カルテシステムの一部だけ。

[老健スタッフ] 電子カルテシステムに書かれていない情報が我々にとっては重要・・・

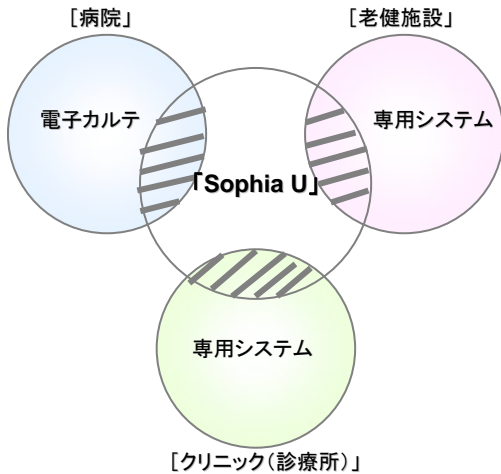
問題点: 紹介状に記載される内容、項目がドクターにより異なる
保険会社により、紹介状の用紙が異なる

→ 情報の受け手が欲しいと思う情報が記載されていない

■Sophia Uを利用■

病院、クリニック(診療所)、老健施設などが互いに欲しいとする情報や、導入しているシステムに反映されない、埋もれてしまっている情報の共有を実現します。また、情報の更新・変更時は、誰に見てもらいたいのかを伝達する方法として、指示棒の仕組みを採用。医療従事者が、自分が見ておこなうべきものは何かを判断しやすいう仕組みになっています。

■全体イメージ■



▼指示棒

指示棒	診察番号	氏名	性別	生年月日	年齢	電話番号	施設名	医療 介護
<input checked="" type="checkbox"/>	10000	曾根伸三	男	1921/10/20	85	03-000-0000	う・あいたす	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	10010	菅井雅子	女	1917/10/24	89		う・あいたす	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	10020	中西吉三	男	1930/07/18	76	03-111-1111	う・あいたす	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	10030	堀越彦	男	1924/04/04	82		う・あいたす	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	10040	山野かのり	女	1929/08/7				<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

指示棒更新

※伝達方法として、指示棒の仕組みを採用

う・あいたす
曾根伸三(85歳)

※をチェック!

■利用イメージ■

Flowchart illustrating the system's usage. A patient (患者) and nursing home staff (老健スタッフ) input information (入力) into the Sophia U system. The system then provides a reference (参照) to the doctor (かかりつけ医). A callout box says: "最近、食事があまりとれていないな..." (Recently, I haven't been eating much...). Another callout box says: "※[指示棒] 先生見ておいて!" (Please check the doctor with the indicator!).

■本件に関するお問い合わせ、詳細資料をご希望の方は下記へご連絡下さい。